

令和6年度 京都グリーンケミカル・ネットワーク

オープン
イノベーション

— [バイオものづくり 最新情報] —

定員 先着100名程度
(交流会は先着50名程度)参加無料
(交流会は2,000円)

開催日

2025年
2/5
wed

講演者

京都大学大学院農学研究科応用生命科学専攻 教授

小川 順 氏

〔講師紹介〕 1967年滋賀県生まれ徳島県育ち。1990年京都大学農学部農芸化学科卒業。1995年同農学研究科農芸化学専攻博士後期課程修了（博士（農学））。1995年京都大学農学部・助手。2006～2007年フランス国立農業研究所客員研究員。2008年京都大学微生物科学寄附研究部門・特定教授。2009年より現職。

日本バイオインダストリー協会 理事。

2004年農芸化学奨励賞。2006年日本農学進歩賞。2018年食品免疫学会賞。2020年 Ching Hou Biotechnology Award (American Oil Chemists Society)。2021年 Chevreul Medal Award 2021 (French Society for the Study of Lipids)

時間

13:30～19:00

受付 13:00～ / 交流会 17:45～

会場

京都市成長産業創造センター（ACT京都）
2階共通会議室 / 1階交流スペース

【出展企業】（五十音順）

アクアス（株）、アドファーマ（株）、（株）STLM、（株）KRI、
互応化学工業（株）、三洋化成工業（株）、新日本理化学（株）、
第一工業製薬（株）、（株）DFC、（株）ナルスコ・ボレーション、
（株）バイオエクス、比果産業（株）、マクセル（株）、
（株）増田医科器械、洛東化成工業（株）、（株）ルネッサンス・エナジー・リサーチ

* 出展企業の最新情報は、KGC-net のWEBページ
で随時更新いたします。

KGC-net



プログラム

1

特別講演

「微生物バイオものづくりが拓く未来社会」

未来社会が目指す持続的的社会は、微生物機能を活用した技術に支えられた健やかな物質循環と、授受関係にある生物間の健全な相互作用が保たれている社会と考えます。「微生物バイオものづくりは環境調和型の未来産業を牽引する」、「微生物は我々の健康を支える」、「微生物は生物間相互作用を介して物質循環を駆動する」、の3軸から、微生物機能の探索を起点とする微生物機能開発の例と、その社会実装・産業応用に必要な要素を俯瞰してご講演いただきます。

2

出展企業によるニーズ・シーズ発表

循環型社会に貢献する企業の技術出展をメインに、バイオ関連技術を保有する企業、CO₂分離や活用を得意とする企業、バイオ材料を活用されている企業などによる、ニーズ・シーズのプレゼンテーションを行います。

3

ビジネスマッチング ポスターセッション

出展企業によるパネル展示を行います。個別商談コーナーやよろず相談コーナーを併設するとともに、バイオものづくりにご興味のある企業のビジネスマッチングを、KGC-net コーディネータが支援します。

- 京都市（グリーン産業関連事業紹介）
○京都市産業技術研究所（よろず相談コーナー）
○京都高度技術研究所（DX相談コーナー）
○個別商談コーナー

【併設】

主催：京都市、（公財）京都高度技術研究所

後援：（地独）京都市産業技術研究所

問い合わせ先：（公財）京都高度技術研究所 地域産業活性化本部

京都市成長産業創造センター（ACT京都）

京都グリーンケミカル・ネットワーク事務局

TEL：075-603-6700 E-mail：kgc-net@astem.or.jp

お申込み 締切 1月31日（金）

KGC-net のWEBページ、
又は右記の二次元コードからお申込みください。<https://www.kgc-net.jp/events/20250205.html>